

平成25年度  
芦屋市明るい選挙推進協議会  
総会資料

日 時 平成25年5月20日（月）午前10時～

## 総 会 次 第

1	開	会	
2	委員委嘱式	委嘱状の付与 <del>(資料1)</del>	1
3	選挙管理委員会委員長あいさつ		
4	会長あいさつ		
5	議	事	
	(1)	平成24年度常時啓発事業の実施結果について(資料2)	2
	(2)	平成24年度選挙時啓発事業の実施結果について(資料3)	4
	(3)	平成24年度会計収入支出報告について(資料4)	5
		監査報告	6
	(4)	各専門委員会の割り振り	
	(5)	平成25年度常時啓発事業の実施計画(案)について(資料5)	7
	(6)	平成25年度選挙時啓発事業の実施計画(案)について(資料6)	9
	(7)	平成25年度会計収入支出予算(案)について(資料7)	10
6	意	見	交
	換		
7	閉	会	


## 平成24年度常時啓発事業の実施結果

事業項目	事業内容
1 諸会議の開催	明推協総会 ① 日時 5月23日午前10時～12時 常任委員会 ① 日時 3月28日午前10時～12時 広報委員会 ① 日時 7月6日午前10時～12時 ② 日時 9月6日午前10時～12時 ③ 日時 1月8日午前10時～12時 講演会実施委員会 ① 日時 6月8日午前10時～12時 ② 日時 8月8日午前10時～12時 ③ 日時 10月10日午前10時～12時 選挙時啓発委員会 ① 日時 6月13日午前10時～12時
2 広報紙啓発事業	広報委員会委員により広報紙に白ばらだよりを掲載し、選挙啓発を行う。
3 啓発ポスター募集事業	市内の小・中・高校から明るい選挙の啓発ポスターを募集 募集期間 5月7日～9月7日 応募状況 小学校 8校 194点 中学校 6校 264点 高校 2校 139点 合計 16校 597点 審査 9月7日に審査を行い(特選2名・入選18名・佳作31名)、 特選及び入選作品20点を2次審査(県)へ送付(県入選1名) 県入選作品1点を3次審査(中央)へ送付
4 明るい選挙推進旬間事業	明るい選挙啓発ポスター展 11月14日から11月26日まで市民センター空中通路にて51点展示 明るい選挙推進大会 9月29日(土)午後1時30分から市民会館401室にて講演会を開催 テーマ 「時代の風ー政治経済の変化を読むー」 講師 岩田 公雄 氏(読売テレビ報道局特別解説委員)
5 市民政治学講座	公民館と共催 政治学講座「世界はニュースだけではわからない」をシリーズで開催 第1回 10月20日 「民主党政権のゆくえ」 講師 安本 寿久氏 (参加者106人) 第2回 11月24日 「関西経済の現状」 講師 田畑 知之氏 (参加者 98人) 第3回 12月15日 「中国問題を語る」 講師 三宅 康之氏 (参加者103人) 第4回 1月19日 「砂漠から技術大国へ～66歳を迎えるイスラエル」 講師 ダリア アナビアン氏 (参加者 97人) 第5回 2月16日 「ヨーロッパ経済を知る～現地からの状況分析」 講師 吉田 順一氏 (参加者102人) 第6回 3月16日 「日本の政党政治は今」 講師 古賀 政 氏 (参加者103人)
6 新成人啓発事業	20歳の誕生日に届くように、星座のイラスト入りバースデーカードと啓発冊子を送付 成人式(1月14日)にメッセージチラシと啓発資材を配布
7 阪神7市1町明推協連合会事業	総会 5月22日(三田市) 啓発担当職員研修会 8月27日, 2月19日(芦屋市)
8 学校生徒会選挙支援事業	宮川小 6月7日, 岩園小 7月5日, 浜風小 7月11日 潮見中 12月6日 精道小 2月21日

## 広報紙啓発事業

平成24年度広報あしや掲載記事

24年6月15日号



### 白バラ だより


選挙は、自分が暮らす地域社会に結びついていきます。「いつも歩く道をもっと安全にしたい」「町づくりに参加したい」といった毎日の生活の中の希望を立候補者に託すのが選挙です。

そうして選ばれた人たちが、有権者の数ある希望の中からどれを実現するか、どれだけのお金を使うかなどを決めていきます。身近な市町村の行政がどうなっているかについて正しい認識と関心を有権者である私たちひとりひとりが持つようにならなければなりません。地域のいろいろな事に関わることにより、地域社会や行政のしくみに目が向き、「身近な暮らしをよりよくするために何が必要か」が見えてくると思います。

選挙で投票する一票が、明るく住みよい町づくりの原動力になるはずなのです。自分の一票が地域社会に影響を与えたいという自覚のもとに、選挙に臨んでいきたいですね。

問い合わせ 選挙管理委員会  
☎382100

24年10月15日号




### 白バラ だより

数年前のこと、街頭啓発をしていると、制服を着た数人の男子学生が周りを見回し、こちらを見て、なにやら話をしていました。ちらしや啓発グッズは、二十歳以上の有権者に配ることになっているので、彼らはその対象外でした。他の有権者にちらしを配っていると、先の学生たちがやってきました。どうやら、ちらしと啓発グッズに興味があるらしい。まだ選挙権のない彼らですが、一人一人にちらしとグッズを配り、「君たちも二十歳になったら投票に来てね。このちらしは家に帰ってお父さんやお母さんに渡して」と言いました。

素直に頷く彼らを見て、選挙権のない時から投票の大切さを大人たちが伝えていくべきだと感じました。

問い合わせ 選挙管理委員会  
☎382100

25年2月15日号



### 白バラ だより

十二月に行われた衆議院議員総選挙期間には、多くのテレビや新聞で、政策や立候補者、政局の解説をするなど、選挙の話題を取り上げていました。

当日は、投票終了時間直前になると、各局一斉に選挙速報番組を放送し、選挙結果に対する有権者の関心の高さが伺えました。一方、自治体が、ショッピングモール内に投票所を設けたり、期日前投票の用紙を書きやすい形にしたりと、投票率を上げるために取り組んでいる事例を紹介した番組もありました。本市も明るい選挙推進協議会と共に、街頭で投票を呼びかけるなどの啓発活動を行いました。

自分には関心がないという無関心ではなく、有権者一人一人が関心を持ち、参加してこそ選挙です。

選挙は終わりましたが、選ばれた人々がどのように行動するかを見ていくのも、有権者の役目です。しっかりと視点で見たいものです。

問い合わせ 選挙管理委員会  
☎382100

[資料3]

平成24年度選挙時啓発事業の実施結果

平成24年12月16日執行 衆議院議員総選挙 街頭啓発実施日12月8日

事業項目	事業内容
1 掲示・掲揚物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・横断幕，立看板，のぼりを市内各所に掲示</li><li>・公用車にボディパネルを掲示</li><li>・啓発ポスターを公共施設，掲示板に掲示</li></ul>
2 印刷物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報あしやに啓発記事を掲載</li><li>・啓発チラシを郵送で配布</li><li>・公共施設の窓口でチラシを配布</li></ul>
3 街頭啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・J R 芦屋駅周辺において投票参加の呼び掛け，啓発資材の配布</li></ul>
4 放送等による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報車で市内を巡回しながら投票日の周知，投票参加を呼び掛け</li><li>・芦屋市ホームページに掲載</li></ul>

[資料4]

平成24年度自主会計収入支出報告

(平成24年4月1日から平成24年3月31日まで)

(収入)

単位：円

項目	収入額	内訳
繰越金	13,576	平成23年度からの繰越
協力金	50,000	衆議院選挙協力金
雑入	2	預金利子
合計	63,578	

(支出)

単位：円

項目	支出額	内訳	
事業費	1,010	常任委員会費 会議費	0
		選挙時啓発委員会費 会議費	0
		街頭啓発費	0
		講演会実施委員会費 会議費	0
		講師接待	1,010
		広報委員会費 会議費	0
会計監査費 会議費	0		
合計	1,010		

収入63,578円 — 支出1,010円 = 残高62,568円

## 監 査 報 告

平成24年度芦屋市明るい選挙推進協議会の会計について、事前に監査を行った結果を報告いたします。

監査は、芦屋市明るい選挙推進協議会規約第7条第4項の規定に基づき、会計帳簿・その他の関係書類及び銀行預金等照合検査したところ、その結果、収支ともに正当であると認めましたので、ここに報告いたします。

平成25年5月20日

監査委員代表 委 員 名

[資料 5]

平成 25 年度常時啓発事業実施計画（案）

事業項目	実施時期	対象者	内 容
1 諸会議の開催	4 月～3 月	明推協委員	総会の開催 常任委員会・専門委員会の開催
2 広報紙啓発事業	4 月～3 月	一般市民	市広報紙による啓発 (白ばらだより) 年 3 回
3 啓発ポスター募集事業	5 月～9 月	市内小・中・高校生	・ 明るい選挙の啓発ポスターを募集 ・ 明るい選挙啓発ポスター展 (啓発ポスター応募入選作品を市民センターに展示)
4 推進大会事業	未定	一般市民	明るい選挙推進大会を開催
5 市民政治学講座(地域別講演会事業)	10 月～3 月	一般市民	政治学講座「世界はニュースだけではわからない」をシリーズで開催(公民館と共催)
6 議会の傍聴	6 月～3 月	明推協委員 一般市民	市議会本会議の傍聴
7 新成人啓発事業	4 月～3 月 1 月 14 日	新成人	・ 誕生日に「バースデーカード」と「啓発冊子」を送付 ・ 成人式に啓発資材を配布
8 阪神 7 市 1 町明推協連合会事業	4 月～3 月	選管委員 明推協委員 一般市民	総会, 会議等に参加 地域別講演会, 地域リーダー養成研修の実施 啓発資材の配布
9 学校生徒会選挙支援事業	4 月～3 月	市内小・中・高	学校の生徒会選挙における投票箱・記載台等の貸出を行い実際の公職選挙に近い形の選挙を行う。有権者となる前に選挙の大切さを学び若年層の政治・選挙への関心の向上を図る。
10 明るい選挙推進事業	11 月～3 月	明推協委員	明推協委員の資質向上及び明推協の組織・活動活性化を図る。



## 平成25年第2回定例会会議予定表

月日	曜日	会 議	摘 要
5月31日	金	議案説明会	告示日
6月2日	日		
6月3日	月		
6月4日	火		
6月5日	水		
6月6日	木	議案運営委員会	
6月7日	金	本会議	開会，議会役員選出，議案処理，質問通告締切日
6月8日	土		
6月9日	日		
6月10日	月	建設公営企業常任委員会	
6月11日	火	民生文教常任委員会	
6月12日	水	総務常任委員会	
6月13日	木		
6月14日	金		
6月15日	土		
6月16日	日		
6月17日	月	議案運営委員会	
6月18日	火	本会議	一般質問
6月19日	水	本会議	一般質問，（追加議案）
6月20日	木	本会議（予備日）	一般質問，（追加議案）
6月21日	金	委員会（予備日）	
6月22日	土		
6月23日	日		
6月24日	月		
6月25日	火		
6月26日	水		
6月27日	木	議案運営委員会	
6月28日	金	本会議	委員長報告，採決，閉会

※本議会・委員会を傍聴するには、傍聴券が必要です。

本会議

傍聴席は65席あります。

傍聴券には、会議が開かれる時刻（通常午前10時）の30分前に、市役所議場の傍聴席入口（南館4階）で先着順に渡される一般傍聴券（30枚）と、各会派に割り当てられている議員紹介傍聴券等（35枚）があります。

委員会

大会議室又は委員会室で開きますが、大会議室は18人、委員会室は12人に限り傍聴できます。

原則として議員の紹介で傍聴する制度をとっており、事前に議員に申し出て傍聴券（紹介傍聴券）を入手します。又、議員が使用しない傍聴券を会議開始15分前から市議会事務局で先着順に渡しています。

[資料6]

## 平成25年度選挙時啓発事業の実施計画（案）

平成25年7月28日任期満了 参議院議員通常選挙

平成25年7月31日任期満了 兵庫県知事選挙

（7月13日街頭啓発）

事業項目	事業内容
1 掲示・掲揚物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・横断幕，立看板，のぼりを市内各所に掲示</li><li>・公用車にボディパネルを掲示</li><li>・啓発ポスターを公共施設，掲示板に掲示</li><li>・幼稚園児作成による啓発パネルの掲示（9幼稚園）</li></ul>
2 印刷物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報あしやに啓発記事を掲載</li><li>・啓発チラシを郵送で配布</li><li>・公共施設の窓口でチラシを配布</li></ul>
3 街頭啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・JR芦屋駅周辺において投票参加の呼び掛け，啓発資材の配布</li></ul>
4 放送等による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報車で市内を巡回しながら投票日の周知，投票参加を呼び掛け</li><li>・芦屋市ホームページに掲載</li></ul>

[資料 7]

平成 2 5 年度自主会計収入支出予算 (案)

(平成 2 5 年 4 月 1 日から平成 2 6 年 3 月 3 1 日まで)

(収 入)

単位：円

項 目	収 入 額	内 訳
繰 越 金	6 2, 5 6 8	平成 2 4 年度からの繰越
協 力 金	5 0, 0 0 0	参議院選挙・知事選挙協力金
7 市 1 町連合会	8 0, 0 0 0	推進大会講師謝金(4 0, 0 0 0) 学校選挙支援事業(4 0, 0 0 0)
雑 入	5	預金利子
合 計	1 9 2, 5 7 3	

(支 出)

単位：円

項 目	支 出 額	内 訳
事 業 費	1 5 0, 0 0 0	常任委員会費 0
		選挙時啓発委員会費 70,000
		講演会実施委員会費 80,000
		広報委員会費 0
予 備 費	4 2, 5 7 3	
合 計	1 9 2, 5 7 3	

参考：市の直接経費として、推進大会講師謝金 20,000 円を別途予算化。